

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和5年7月6日 No,13 文責 渡邊

令和5年度「保幼小連絡会」を開催しました！

令和5年7月4日(火)に、「保幼小連絡会」を第1学年の教室で開催しました。参加された先生方は、二葉こども園、若葉保育園、ひまわり保育園、さくら保育園の先生方と函南町教育委員会幼児教育センターの指導主事の皆様方です。幼児教育と小学校教育の円滑な接続について、1年生の姿をもとに協議しました。

始めに、授業の参観を行いました。1年生の子供たちは外国語の学習に取り組みました。



【1年生の学習の様子①】



【1年生の学習の様子②】



【1年生の学習の様子③】

1年生の子供たちは、外国語指導助手のブライアン先生の発する英語に反応し、楽しく果物を揃えるビンゴゲーム等に取り組みました。いろいろなゲームを楽しみながらブライアン先生の言葉を聞き取り、自分で考えて学習に取り組む姿に成長を感じることができました。

授業の後は、幼児教育と小学校教育についての円滑な接続について協議しました。第1学年担任の江川教諭からは、生活科を柱に豊かな体験活動を通して学ぶことからスタートすることで、子供たちの不安を払拭し、安心して学校生活が始まるように工夫したことが紹介されました。本日の授業でも、全ての子供たちが楽しく授業に参加していました。上の写真(学習の様子③)にあるように、困っている児童にそっと寄り添う担任がいることは、子供たちにとって何よりも安心できる環境となります。江川教諭の笑顔は、子供たちの学びにとってとても大切な役目を果たしていることが伝わってきました。

次に、校長からは本校で取り組んでいる「豊かな感性」の育成について説明しました。今年度、学校運営協議会委員の鈴木さんと協働で取り組んだ「親子読書会」に多くの幼児が参加し、小学校の雰囲気を楽しんでいる様子から幼児教育と小学校教育の円滑な接続が図られていることを紹介しました。併せて、「読み聞かせ」の大切さについても話をすることで、園の先生方と共有することができたことは大きな成果となりました。



【協議の様子①】



【協議の様子②】

園の先生方と連携することは、子供たちにとってとても大切なことです。これからも縦の接続を意識した学びを工夫していきたいと思えます